令和6年度　入学者教育課程表

A　表

（表　面）

教育局	後志	北海道倶知安　高等学校	全日制課程	学科	普通科	第1学年の学級数	4

教科	科目・標準単位数 ＼ 学年 / 類型		1　年	2　年	3　年	計
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	文学国語	4		0～4 ※1		0～4
	国語表現	4				
	古典探究	4		0～4 ※1		0～4
	○文章表現	2			0～2	0～2
	○実用国語	2		0～2 ※3		0～2
	○古典講読	2			0～2	0～2
	○国語常識	2			0～2	0～2
	○古典基礎	2			0～2	0～2
地理歴史	地理総合	2	2			2
	地理探究	3			0～4	0～4
	歴史総合	2		2		2
	日本史探究	3			0～4	0～4
	世界史探究	3			0～4	0～4
	○地域研究	2			0～2	0～2
	○観光地理	2			0～2	0～2
	○日本現代史	2			0～2	0～2
	○世界現代史	2			0～2	0～2
公民	公共	2		2		2
	倫理	2			0～3	0～3
	政治・経済	2			0～3	0～3
数学	数学Ⅰ	3	4			4
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3			0～4	0～4
	数学A	2	2			2
	数学B	2		0～2 ※2		0～2
	数学C	2		0～2 ※2		0～2
	○実用数学	2			0～2	0～2
	○発展数学Ⅰ	2			0～2	0～2
	○発展数学Ⅱ	2			0～2	0～2
	○数学応用	2			0～2	0～2
	○数学課題研究	2		0～2 ※3		0～2
理科	科学と人間生活	2			0～2	0～2
	物理基礎	2	2			2
	物理	4			0～5	0～5
	化学基礎	2		2		2
	化学	4			0～4	0～4
	生物基礎	2	2			2
	生物	4			0～5	0～5
	地学基礎	2			0～2	0～2
	地学	4				
	○化学研究	2			0～2	0～2
	○生物基礎研究	2		0～2 ※3		0～2
	○物理基礎研究	2		0～2 ※3		0～2
保健体育	体育	7～8	3	2	2	7
	保健	2	1	1		2
	○生涯スポーツ	2			0～2	0～2

A　表　　（ 裏 面 ）

北海道倶知安　高等学校	全日制課程	学科	普通科

教科	科目・標準単位数 ＼ 学年 / 類型		1 年	2 年	3 年	計
芸術	音楽 Ⅰ	2	2			0～2
	音楽 Ⅱ	2				
	音楽 Ⅲ	2				
	美術 Ⅰ	2	2			0～2
	美術 Ⅱ	2				
	美術 Ⅲ	2				
	工芸 Ⅰ	2	2			
	工芸 Ⅱ	2				
	工芸 Ⅲ	2				
	書道 Ⅰ	2	2			0～2
	書道 Ⅱ	2				
	書道 Ⅲ	2				
	○色彩に親しむ	2			0～2	0～2
	○音楽表現	2		0～2		0～2
	○音楽実技	2			0～2	0～2
	○書道表現	2		0～2		0～2
	○美術表現	2		0～2		0～2
	○演奏に親しむA	2			0～2	0～2
	○演奏に親しむB	2			0～2	0～2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論理・表現 Ⅰ	2	2			2
	論理・表現 Ⅱ	2		2		2
	論理・表現 Ⅲ	2			0～2	0～2
	○実用英語	2			0～2	0～2
	○英語ベーシック	2		0～2 ※3		0～2
	○探究英語	2			0～2	0～2
家庭	家庭基礎	2	2			2
	家庭総合	4				
情報	情報 Ⅰ	2		2		2
	情報 Ⅱ	2			0～2	0～2
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2～5				
家庭	ファッション造形基礎	2～6			0～2	0～2
	フードデザイン	2～8			0～3	0～3
情報	○Webデザイン	2			0～3	0～3
	○情報基礎	2			0～2	0～2
各学科に共通する各教科・科目の計			29	48～58		77～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～10	0～10
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0
総合的な探究の時間（ドリカムプラン）		3～6	1	1	1	3
合計			30	30	30	90
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3

教育課程に係るその他の事項

卒業までに修得させる単位数	74 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない
1単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 ［1日の授業時間を（　　）分×（　　）時間で実施］ 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 ［1週のうち（　）日間を、1日当たり（　　）分×（　）時間で実施］と、［1週のうち（　）日間を、1日当たり（　　）分×（　）時間で実施］を組み合わせて実施する。 4 その他 （　　）		
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している　（①） 2 実施していない		
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。		
備考	※1 文学国語および古典探究は2・3年の継続履修 ※2 数学Bおよび数学Cは2・3年の継続履修 ※3 実用国語、数学課題研究、生物基礎研究 物理基礎研究、英語ベーシックの5科目は異年次履修		

注　用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。